

Rotary

District 2830

Governor's Monthly Letter



ガバナー月信

2016

10月号

content

Governors' Message	01	米山梅吉記念館便り	10
ロータリーモーメント		ロータリー財団・	11
・野辺地 RC	02	米山記念奨学金寄付者	
・十和田 RC	03	会員動静	12
・弘前東 RC	04	文庫通信 10月号	13
・八戸東 RC	05	2016年8月出席報告	14
第51回インターアクト年次大会 報告	06	2016年10月11月の行事予定	15

国際ロータリー第2830地区

2016-2017年度

ガバナー 長嶺康廣

2016-2017 ガバナー事務所

<http://www.rotary-aomori.org/2016/>

〒039-1165 青森県八戸市石堂二丁目9-9 長嶺会計事務所 TEL 090-2950-8416 FAX 0178-51-9265



Governors' Message



国際ロータリー第2830地区
2016-17 年度 ガバナー 長嶺康廣



10 月は「経済と地域社会の発展月間」と「米山月間」です。

2014 年 10 月 RI 理事会は、重点分野である「経済と地域社会の発展月間」である 10 月を、貧困地域の経済発展を目的とした、起業家、地域社会のリーダー、地元団体を含む地域ネットワークの向上、雇用創出、支援が行き届いていない地域社会での貧困の削減、経済と地域社会の発展に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間とした。

クラブはこの月に特に米山奨学事業の意義を深く認識し、寄付金を募る活動をする。そのために米山奨学生や地区役員・委員の卓話を聞き、さらに奨学生から提供される資料を基にクラブ・フォーラムを開催したりすることが推奨されている。

米山奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した実業家米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。1952 年に東京ロータリークラブで始められたこの事業は、やがて日本の全クラブの共同事業に発展し、1967 年財団法人ロータリー米山奨学会となりました。米山梅吉氏は晩年ハンセン病・結核・癌研究の助成など多くの社会事業・医療事業に奉仕しました。また子供の教育の為に、はる夫人と共に資材を投じて小学校を創立しました。「何事も人々からしてほしいと望むことは人々にもその通りせよ」これは米山梅吉氏の願いでもあり、ご自身の生涯そのものでした。「他人への思いやりと助け合い」の精神を具現化し、そのことについて多くを語らない陰徳の人のようでした。

「今後、日本の生きる道は平和しかない。それをアジアに、そして世界に理解してもらうためには、一人でも多くの留学生を迎え入れ、平和を求める日本人と出会い、信頼関係を構築すること。それこそが、日本のロータリーに最も相応しい国際奉仕事業ではないか」。事業創設の背景には、当時のロータリアンのこのような思いが有りました。それから 60 余年の歳月が流れましたが、「民間外交として世界に平和の種を蒔く」という米山奨学事業の使命は一貫して変わっていません。むしろ今日の世界情勢と日本の置かれている状況を考えると、その使命は益々重要性を増しています。留学生への支援は、未来に向かっての平和の懸け橋となる尊い奉仕です。

ロータリー米山記念奨学金には、「国内応募」と「海外からの応募」の 2 種類があります。「国内応募」は、主に指定校推薦制度による応募が採用され、「海外からの応募」は、海外応募者対象奨学金と海外学友会推薦奨学金があります。米山奨学金制度は 2016 学年度指定校合格者総数 541 名（内 2830 地区 5 名）、2016 年 8 月現在採用累計 20,794 名（内 2830 地区 142 名）の実績になっています。米山奨学生の採用国籍は特定の国に偏らず、より多くの国・地域の申込者に門戸を開くため、各地区選考委員会では国籍割合に配慮した選考をしています。地区への奨学生受入割当数は、地区別にそれぞれ、有資格者数、個人平均寄付額、寄付総額の対全地区比率を算出して決定することになっていて皆様の寄付額により米山奨学生の受入人数が左右されます。一人でも多くの奨学生を受入れて国際平和に貢献する為にも皆様方に米山奨学会への寄付をお願いいたします。



RotaryMoment....

野辺地ロータリークラブ

平尾 雄一



本年度、2 回目の会長に任命されました。1 回目の会長就任は 10 年前ロータリークラブに入会して10 年目でした、そして今回は 20 年目での再登板となりました。思い出しますと、人生の3分の1をロータリーと共に過ごして参りました。例会出席率は 99%。また、ほとんどすべてのイベントに参加して参りました。楽しかった記憶がほとんどですが、中に 1 つだけ苦い記憶があります。それは、1 回目の会長の時です、前年度に埼玉県当時の久喜・菖蒲ロータリークラブ（現在久喜 R C）と友好クラブ締結を致しました、それに伴い久喜市民まつりに参加致しました。その際野辺地町物産の P R を兼ね貝付生ほたてを 5 トン持って行き販売致しました。結果 3 トン売れ残り廃棄処分し多額の損失を出してしまいました。会長として責任を深く感じました、しかしクラブ会員の皆様の温かい理解と協力により無事処理できたことを思い出します。あれから 10 年今年も野辺地町の物産を持って今年も参加します。今では、久喜 R C との友好関係もさらに進み小学生の交流事業も行っており、この事業を通してこの子供たちが未来の架け橋になるも信じております。今回の会長就任にあたり思う事は、貴重な会長の時間を頂きました。この時間を会員の皆さんと共にもう一度ロータリーをひも解いてみたいと思っております。1905 年、シカゴの青年弁護士ポール・ハリスによって設立されました。当時、経済恐慌で人心が荒れすさみ、職業倫理が荒廃していた社会を変えようと、3 人の友人と会合を持ったのがロータリーの誕生であるといわれております。その後、ロータリークラブの理念は年月とともに確立され、人道的な奉仕を行い、すべての職業において高度な道徳的水準を守ることを奨励し、世界においては、親善と平和の確立に寄与することを指向するものであります。そして、そこに集う事業及び専門職務に携わる指導者が世界的に連携した団体がロータリークラブであります。私たちロータリアンは、このような理念のもとに集い研鑽して参りました。私たちが今考えなければならないことは、ロータリークラブの原点に立ち返り、クラブの例会を通じて事業上の発想の交換をし、職業奉仕理念を学びさらには社会奉仕理念を学び、人格を形成することではなかったのではないのでしょうか。クラブは、どんな活動をしたかではなくて、どんな人間を作ったかで評価されるべきであるという先人の言葉を思い出します。



RotaryMoment....

十和田ロータリークラブ
国際奉仕委員長 太田 薫



模擬面接セミナーで心に残るロータリーでの体験

十和田東 RC、十和田八甲 RC と当クラブの市内3クラブ合同による高校生を対象にした模擬面接を実施している。我々面接官は各ブースに2名ずつ配し進行、市内3校（県立高校）生徒158名が参加、将来を決める真剣な模擬面接試験であった。

ロータリアンの面接官も志望企業側になりきって面接し、採用を希望して緊張している高校生に質問。実際の本番面接試験を一ヶ月後と間近に控え、ドキドキ、ハラハラの精神状態での受け答えは生徒にとっていい体験であったと思う。

生徒が社会人としての第一歩を決める本番の面接は学校では教える事が難しい部分を我々が実践指導。我々は実際企業の人間でありこの模擬面接の手伝いが出来た事を大変嬉しく思っている。

又、生徒一人が対面で面接を受けている時、後方で他の人の面接を終始見聞きし（本番試験ではこの状況は無いと思う）どの様な受け答えをしているのか勉強にもなった事と思う。

模擬面接をしている中で、今すぐにでも社会人として活躍できそうな、活気と明るさが伝わってくる生徒がいた。質問に対する受け答えも堂々とした即答は「即採用！」を印象づける生徒が数名程いた事は非常に頼もしかった。

このような模擬面接を通して我々面接官も真剣に取り組み、お互いが勉強になった心に残るロータリーの体験となった。





RotaryMoment....

弘前東ロータリークラブ
会長 西村 昭紘



ロータリーの魅力を語り合おう

当クラブは毎年行われている弘前土手町歩行者天国「カルチュアロード」にて、10 年前より日本盲導犬協会の為の啓蒙及び募金活動を行ってきております。

其の際、当クラブが提唱しております青森県立南高等学校インターアクトクラブと共に、募金活動とグッズの販売をし、市民の方々に盲導犬育成及び目の不自由な方のリハビリ、生活指導等を行っている活動費用として使われていることをお伝えし、会員とインターアクトクラブとで、募金活動をしています。

当日は PR 犬が来て、市民の皆さんにお披露目していますので、機会があればお立ち寄り戴ければと思います。

全国で活躍している盲導犬は約 1000 頭ですが、青森県内には昨年ですが 3 頭しかおりません。盲導犬と一緒に生活したいと希望する人は約 7800 人、今も盲導犬を待っているのです。そんな視覚障害者の為に、微々たる事ではありますが、社会貢献につながっていると自負しております。

これからも、このプログラムを続けて行きます。



※写真はイメージです



RotaryMoment....

八戸東ロータリークラブ 西館 清司



平成 25 年 7 月 22 日午前 1 時に病院で母が息を引き取りました。86 歳でした。介護施設から病院に入院したのが、7 月 12 日。入院期間 10 日の急な出来事でした。

それから、葬儀の準備が始まり、心の準備が整わないうちに、あれこれ決めなければならぬことがたくさんあり、どうしたら良いかわからない時にいろいろと相談にのってくれたのが、ロータリークラブのメンバーでした。

葬儀の当日は朝から雨で、雨の中カッパを着て駐車場係を引き受けてくれたのは、ロータリークラブの後輩達でした。受付もロータリークラブのメンバーに手伝っていただきましたし、葬儀にもたくさんのロータリークラブのメンバーに参列していただきました。こうして無事に母の葬儀を終えることができました。

改めて、感謝すると共にロータリークラブに入会して「良かった」と思っています。



第51回インターアクト年次大会 報告

弘前ロータリークラブ
インターアクト年次大会副実行委員長 中田 吾

第51回インターアクト年次大会は、弘前学院聖愛中学高等学校インターアクトクラブがホストクラブとなり9月10日・11日の両日、弘前市「星と森のロマンチックピアそうま」にて行われました。

インターアクトクラブ全20校のうち、15校のインターアクトクラブが参加。インターアクター75名、顧問教諭17名、ロータリアン71名の皆さんに参加・ご登録いただきました。

9月10日(土)13時、開会式に先立ち、オープニングは聖愛高校吹奏楽部の歓迎の演奏からスタート。開会式の司会進行はホストクラブである弘前学院聖愛中学高等学校 IAC の皆さんで、阿部玲南会長の点鐘が響きます。

14時には屋外での記念写真撮影、14時30分からは「アクトの翼」報告会並びに各IACの活動報告会です。地区インターアクトの翼委員会の田中常浩委員長からは、「1月にアクトの翼が実施されるので、是非とも参加して欲しい。しかし、ただ楽しいと思うだけではなく、台湾の高校生との交流の中で、自分たちが足りないものを見つけて欲しい」とおっしゃっておいりました。

また、各インターアクトクラブからの活動報告では、各クラブ、オリジナリティー溢れる活動報告で、半数のクラブからはパソコンを使いながら分かりやすく報告してもらいました。三本木農業高校インターアクトクラブでは「PREZI」というソフトを使用しての報告は目を見張るものがあり、その場にいた生徒からは「すごい」という言葉が上がり、皆さん刺激を受けていたようでした。

16時からは、今回のインターアクト年次大会のメインであり初の試みである、「職業講座～ロータリーの仕事の流儀～」の1回目を実施。今年度は、講師を招いて参加者全員が同じ講演を聴くのではなく、自分で聴きたい職業の話を選び、自分のために学ぶという分科会形式を企画しました。

インターアクターの将来の職業選択の参考になるよう、弘前ロータリークラブの会員が講師となりそれぞれの仕事について講義や実演を行う講座を実施。6人強者講師(笑)のお話しにインターアクターは皆、興味津々のようでした。

18時からはお待ちかねの夕食会です。焼き肉はもちろん、お蕎麦やアイスクリームコーナーもあり大盛況でした。



21 時からは天文台にて天体観測です。最初は曇ってあまり見えませんでしたが、終わる頃になると晴れてきて、空を見上げながら係の方からの星の名前やその由来の説明を聞き入っていました。

翌 11 日（日）は、9 時から職業講座「ロータリーの仕事の流儀（2 回目）」です。昨日とは違う講師（ロータリアン）による体験中心の講座です。座禅あり、お札の数え方あり、お茶の入れ方あり、神職と巫女の衣装を着たりと、盛りだくさんの内容でした。

10 時 30 分からは「感想インタビュー大会」が行われました。これも初の試みで、その場で書いた感想文を読んで発表するのではなく、ランダムにマイクを向けて、年次大会の感想を話してもらいました。とても和やかで笑いが絶えないインタビュー大会でした。

11 時からは閉会式が行われました。長嶺ガバナーの講評と、三浦 I A 委員長の次回開催地（野辺地）の発表があり、聖愛高校阿部会長の点鐘で閉会しました。

今回初めての試みであった「職業講座」ですが、閉会式前にインターアクターと顧問の先生方にお願したアンケートの結果でも大好評で、顧問教諭からは、「是非ともこれからも続けて欲しい」とのお言葉がございました。また、インターアクターからは「お父さんが同業者で、父の仕事の内容を知ることができた」という言葉もございました。アンケート結果も掲載しておりますので、是非ご覧ください。

2 日間を通してお天気にも恵まれ、怪我など大きなトラブルも無く年次大会を無事終えることが出来ました。皆様、ありがとうございました。

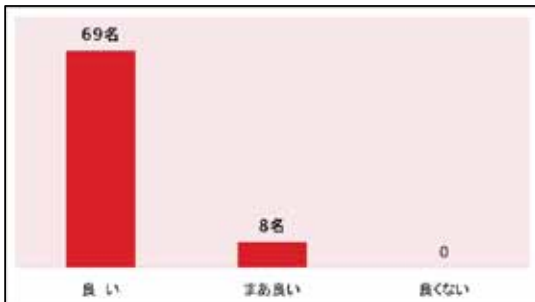




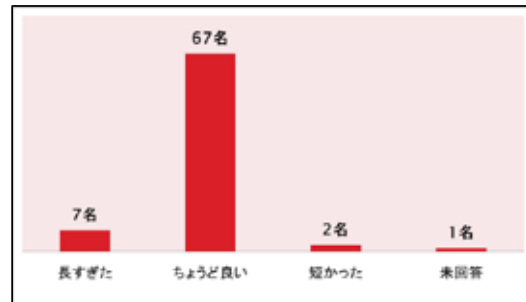
年次大会についてのアンケート集計結果

今年度の IA 年次大会では、感想文の提出はせず、インターアクター、顧問教諭の皆さんへ下記のアンケートに答えて頂きました。集計結果は下記の通りとなりました。これからの大会運営に役立てて頂ければと思っております。
(※なお、初日のみ参加者がいたため、全ての皆さんにお答えいただくことはできませんでしたが、IAC;75 名参加のうち 67 名、顧問教諭 17 名参加のうち 10 名の方々にご回答いただきました。)

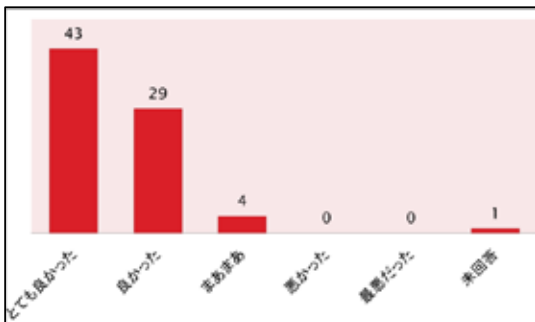
1、集合・開会の時間



2、報告会・職業講座の時間



3、夕食会の食事内容



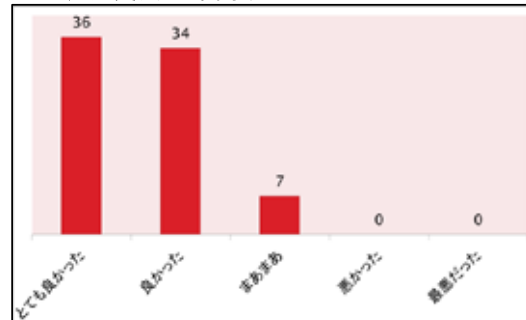
3-10 夕食内容 良かった点

・アイスが良かった。
・美味しかった
・焼肉の他に、おそばやアイスがあった所
・アイスが自由に盛れるところ
・アイスやおそばコーナーがあったこと。果物もあれば、もっと嬉しかった。
・アイスが食べ放題だったところ。おそばがあったところ
・お肉が美味しい。
・肉の量
・アイス、焼肉、夜食のおにぎり、そば
・いろいろな種類があって良かった
良かった点のご意見を頂いた中で、「アイス・おそばが良かった！」と答えた方がとても多かった

3-20 夕食内容 悪かった点

・トングの数が少なかった所
・トングの数が少ない。煙がたまりやすい
・おそばの量が多かったので、小丼がいい
・量が多かった
・5人で焼く所が狭かった
・虫が降ってきた。肉とタレに・・・
・虫がたくさん入ってきて食べる気が失せたこと
・虫がお肉にとまってしまうこと。
・火が強すぎて肉がすぐ焦げた
・煙かった

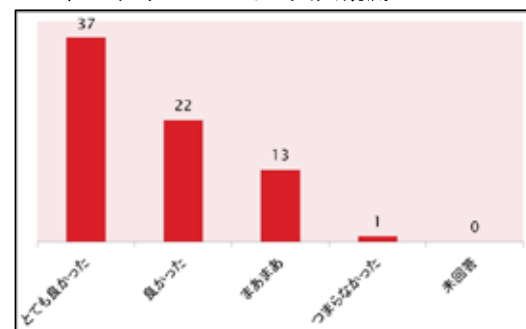
4、夕食会の席割り



4-20 夕食会の席割りにについて

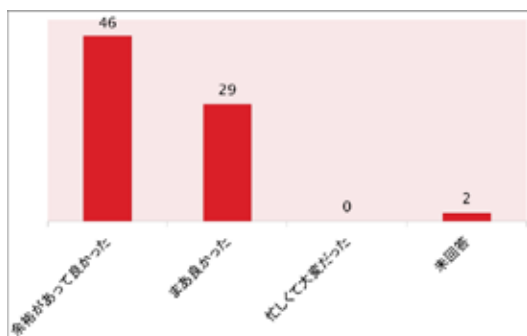
・同じ学校の人を少しは入れた方が良かった
・同じ学校の人と班は違っても、席は近い方がいい
・同じ学年の子を入れて欲しい
・班のメンバーとより仲良くなった
・みんなと一緒に食べたところ
・知らない人との交流が深まった
・初対面の人とも仲良くできた所
・いろいろな人と話ことが出来た
・とても美味しく食べられたし、班の人とも仲良く会話出来たので良かった
・人を混ぜることで、コミュニケーションの範囲が広がった
・違う学校の人と交流が出来た
・もっと他の人と交流したい

5、レクリエーション天文観測について





6-1 全体の流れについて

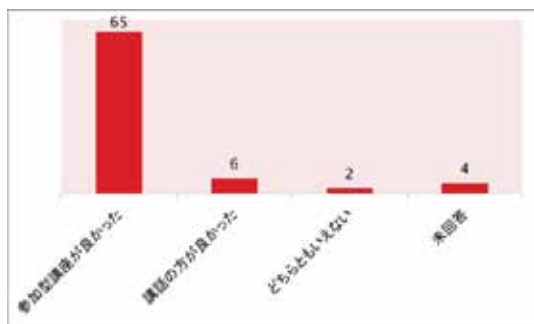


6-2 全体の流れ 改善するとしたら...

- ・9月開催で良かったです。7月よりも参加しやすいかも。
- ・時間をはっきり教えて欲しい
- ・郊外のレクリエーションがあっても良かった
- ・班行動がもう少し多くても良いと思う
- ・自由時間がもう少し欲しかった。あと1日あってもいいと思った。
- ・せっかく大自然があるので、自然体験があっても良いかと思います。
- ・もう少し休憩時間を増やしてほしい
- ・1日目の夜が遅かったのに、2日目の朝が早く、みんな大変そうだった。
- ・起床から朝食までの間が短い！
- ・天体観測の始まる時間が遅かった

<職業講座について>

7-1、これまでの大会では講師の講話をみんなで聞く、というのが主でしたが、今回はみなさんが希望して参加する体験型講座にしました。その点について意見ををお願いします。



7-2、二つの職業講座に参加してもらいましたが、いかがでしたか。複数回答で教えてください。

質問	解答人数
①親の仕事を知ろうと思った	5名
②日常生活に役に立つ	28名
③初めての体験ができて面白かった	43名
④他の仕事についても聞いて見たいと思った	32名
⑤期待したほどの内容でなかった	0名
⑥とても良い内容だった	42名

質問	解答人数
⑦進学してもっと学ぼうと思った	8名
⑧もっと長時間でもよかった	6名
⑨知っているようで知らないことがわかった	43名
⑩学校生活でも活かせるものがあった	12名
⑪進路選択の参考になると思った	24名
⑫もっと色々な仕事について聞きたかった	30名
⑬仕事は大変だと思った	22名

7-3、二つの職業講座に参加しての感想や意見を簡単に書いてください。(抜粋)

【三沢高校 顧問 伊藤先生】

講座によって形式が異なっているようで、講話型の講座よりも、体験型の講座の方が生徒の食いつきが違ったように思える。次回開催の際には、もう少し体験型の講座があってもいいのかも知れない。ただ、今回の講座は、職業観のイメージが希薄な生徒たちに様々な職種を知る良い機会になった。これからも続く限り、開いて頂けるとありがたい。

【八戸高校 工藤 咲季さん】

今回初めて年次大会に参加しました。1つ目の職業講座では日産自動車の方からお話を聞いて、ディーラーの仕方内容や、会社のしくみがわかりました。私の父も自動車会社のディーラーとして働いていたので、父の仕事の内容を少しでも知ることが出来て良かったです。



米山梅吉記念館便り

シリーズ② 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、渡米資金を蓄える意図を持ち17歳で東京府吏員に採用されます。その後青山の東京英和学校入学、米人ニコール・バックに英語を学び、明治20年に銀座の福音会英語学校へ入学。正式に米山家へ入籍し米山姓を名乗り、年末渡米しました。19歳でした。

渡米して桑港福音会寄宿舎に寄寓し、青山学院長・本田庸一と出会います。部屋に押し掛け薫陶を受けていた様子ですが、ある時先生はしきりに「巧遅拙速」と、米山に見せるともなく書いていました。それに気付いた米山は自分の性格を察して「功を急ぐな」と戒められたと感じ入り、一生の座右の銘としました。



米山梅吉、在米当時、21歳頃

ポール・ハリスお手植え月桂樹2世が記念館に植えられています。ポール・ハリスが昭和10年に来日したおり、帝国ホテル前庭にお手植えした月桂樹から育苗した2世が、記念館に植えられました。さらにこの木からの3世を現在生育しています。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

〔開館時間〕 午前10時～午後4時

〔休館日〕 月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)

米山梅吉関連図書の紹介



A5判 上製本ケース付
本文590ページ/4,000円

米山梅吉伝

出生から晩年まで、さらに三井銀行、青山学院、三井報恩会、ロータリー関係者、生前の米山と親交があった人達の証言を交えて、様々な角度から米山の人となりをうかがい上がらせています。「梅吉を知るにはまずこの本から」の1冊です。和歌や俳句、漢詩など、趣味の人米山の一面を知る事もできます。





ロータリー財団寄付者名

マルチプル・ポールハリスフェロー (MPHF)



八戸南 RC
久保田 幸造さん
(4 回目)



弘前西 RC
工藤 武重さん
(8 回目)



弘前西 RC
土産田 三徳さん
(1 回目)

米山記念奨学金寄付者名 ～米山功労者～



八戸南 RC
小笠原 弓子さん
(1 回目)



弘前 RC
小山内 康晴さん
(6 回目)



会員動静

新会員



石川 啓太郎さん

弘前 RC/8 月 1 日入会
SP. 三浦 真介



秋村 公さん

五所川原中央 RC/7 月 10 日入会
SP. 島村 吉三久



及川 義明さん

八戸 RC/8 月 3 日入会
SP. 佐藤 敦

物故会員

ご冥福をお祈り致します



工藤 一男さん

三戸 RC 名誉会員/7 月 29 日ご逝去



横澤 正信さん

八戸 RC/9 月 12 日ご逝去

7 月の退会者

木村 幸吉さん (八戸北 RC 7/20 移籍)
内海 光義さん (弘前東 RC 8/31 退会)



文庫通信 (349号)

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報

- ◎「ロータリーは今や末法時代か」 塚原房樹 2016 2p (D.2510 月信)
- ◎「ロータリーは難しいか？」 櫻木英一郎 2016 2p (D.2790 月信)
- ◎「慣例と変革」 櫻木英一郎 2016 1p (D.2790 月信)
- ◎「奉仕について」 片岸修次 1998 6p (ロータリーの栞)
- ◎「Object of Rotary の解説、私のロータリーに対する考え方」
野田三郎 2016 2p (私の足跡)
- ◎「あなたはなぜロータリークラブに入会するのか？」
刀根莊兵衛 2016 4p (D.2650 月信)
- ◎「ロータリークラブにおける会員増強、果たして必要なのでしょうか？」
久保田晋平 2016 1p (D.2700 月信)
- ◎「ロータリーの正義(Ⅱ)」 田渕水作夫 2016 66p
- ◎「ロータリーの誕生と成長の物語ーポール・ハリスのロータリー 1935 年を中心にして」
穴井元昭 2016 41p
- ◎「ロータリーとは何か」 常盤太助 1996 10p (ロータリーの心)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前 10 時～午後 5 時 休館=土・日・祝祭日



2016-17年度 出席報告・会員報告 2016年8月分									
	クラブ名	出席率	例会数	2016-17年度会員数		男性	女性	増減	
				7/1現在	8月				
東第1グループ	む つ	70%	5	44	44	42	2	0	
	野 辺 地	97.78%	5	19	19	16	3	0	
	七 戸	92.59%	3	18	18	17	1	0	
	大 畑	100%	3	10	10	10	0	0	
	東 北	73.2%	4	13	14	13	1	1	
	む つ 中 央	73%	5	31	31	31	0	0	
	六 ケ 所	61.8%	4	33	33	33	0	0	
	7 クラブ小計	81.20%		168	169	162	7	1	
東第2グループ	三 沢	92.9%	4	25	25	25	0	0	
	十 和 田	100%	4	25	29	23	6	4	
	十 和 田 東	93.9%	3	23	23	22	1	0	
	お い ら せ	75%	5	11	11	10	1	0	
	三 沢 東	79.6%	3	31	31	29	2	0	
	十 和 田 八 甲	90%	3	79	79	79	0	0	
	6 クラブ小計	88.57%		194	198	188	10	4	
西第1グループ	五 所 川 原	65%	5	60	60	53	7	0	
	金 木	77.2%	4	16	16	15	1	0	
	鰻 ケ 沢	75%	2	16	16	14	2	0	
	鶴 田	78%	3	12	12	11	1	0	
	五 所 川 原 中 央	63%	3	45	46	42	4	1	
	つ が る	81.25%	3	32	32	32	0	0	
	6 クラブ小計	73.24%		181	182	167	15	1	
西第2グループ	弘 前	100%	4	48	48	48	0	0	
	弘 前 東	52.1%	4	11	11	10	1	0	
	板 柳	100%	2	16	16	16	0	0	
	黒 石	100%	4	17	20	18	2	3	
	大 鰐	80%	2	14	14	14	0	0	
	弘 前 西	100%	3	32	35	32	3	3	
	平 賀 ・ 尾 上	94.5%	4	19	19	19	0	0	
	弘 前 ア ッ プ ル	100%	2	29	29	25	4	0	
	8 クラブ小計	90.83%		186	192	182	10	6	
中グループ	青 森	78.38%	1	76	77	75	2	1	
	青 森 東	88.2%	2	10	9	9	0	-1	
	青 森 北 東	81.05%	4	32	30	26	4	-2	
	青 森 中 央	52.5%	4	8	10	9	1	2	
	青 森 モ ニ ッ ク	60.83%	4	30	30	25	5	0	
	5 クラブ小計	72.19%		156	156	144	12	0	
南グループ	八 戸	89.77%	4	63	65	65	0	2	
	八 戸 東	100%	3	53	53	53	0	0	
	三 戸	100%	3	13	14	14	0	1	
	五 戸	72.80%	4	23	23	21	2	0	
	南 部	83.3%	3	12	12	12	0	0	
	八 戸 北	72.78%	3	38	37	30	7	-1	
	八 戸 南	82.3%	3	44	44	39	5	0	
	八 戸 中 央	56.94%	3	44	25	18	7	-19	
	八 戸 西	69.56%	3	—	23	12	11	23	
	8 クラブ小計	80.83%		290	296	264	32	6	
41クラブ合計		82.12%		1,175	1,193	1,107	86	10	



行事予定							
10月 経済と地域社会の発展月間、米山月間				11月 ロータリー財団月間			
日	曜	行事名	開催場所	日	曜	行事名	開催場所
1	土	地区大会:本会議、懇親会	八戸市公会堂、プラザアーバンホール	1	火		
2	日	地区大会記念ゴルフコンペ	八戸カントリー	2	水		
3	月			3	木	文化の日	
4	火			4	金		
5	水			5	土		
6	木			6	日		
7	金			7	月		
8	土			8	火		
9	日			9	水		
10	月	体育の日		10	木		
11	火			11	金		
12	水			12	土	五戸RC50周年式典	アピル五戸
13	木	公式訪問:八戸南RC		13	日		
14	金			14	月		
15	土			15	火		
16	日	八戸西RCチャーターナイト	きざん八戸	16	水		
17	月			17	木		
18	火			18	金		
19	水			19	土	RLI 鯉ヶ沢RC50周年式典	ウエルサンピア(八戸) グランメール
20	木			20	日	RLI	ウエルサンピア(八戸)
21	金			21	月		
22	土			22	火		
23	日	板柳RC50周年式典	板柳「あぶる」	23	水	勤労感謝の日	
24	月			24	木		
25	火			25	金		
26	水			26	土	RA年次大会	八戸グランドホテル
27	木			27	日	ロータリー100周年記念シンポジウム	東京丸の内Jタワー
28	金			28	月	ロータリー財団地域セミナー	名古屋
29	土	東第1、第2グループIM	はねやホテル	29	火	GETS等研究会付随プログラム	名古屋
30	日	クラブ戦略計画セミナー	アスパム(青森)	30	水	～12/1ロータリー研究会	名古屋
31	月						